

IV 就学前児童用調査票

就学前児童用

伊豆の国市 子ども・子育てに関するアンケート調査

◆ ご協力をお願い ◆

皆様には、日頃より市政にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

伊豆の国市では、子ども・子育て支援制度の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、平成27年度から5年間を計画期間とする「伊豆の国市子ども・子育て支援事業計画」を策定し、安心して子どもを産み育てることができるまちづくりに取り組んでまいりました。

このアンケート調査は、市内の皆様の教育・保育・子育てに関する現在の状況や今後の利用希望を把握し、平成31年度に策定される新計画で確保を図るべき教育・保育・子育て支援の量の見込みを算出するために、市内にお住まいの就学前児童のいらっしゃるご家庭にご協力をお願いするものです。

なお、お答えいただいた内容は、すべて無記名で統計的に処理しますので、個人が特定されたり、ほかの目的に使用することはございません。

ご多忙のこととは存じますが、趣旨をご理解のうえ、ご協力をお願いいたします。

平成30年12月

伊豆の国市長 小野登志子

【ご記入に当たってのお願い】

- 1 特に注意書きがある場合以外は、宛名のお子さんについてご記入ください。
- 2 アンケートは、お子さんの保護者がご記入ください。
- 3 選択肢に（ ）がある場合は、（ ）内もご記入ください。
- 4 時間は、24時間制でご記入ください。（例：午後6時⇒18時00分）
- 5 設問に、注意書きや矢印がある場合は、それに従ってご回答ください。
- 6 国の調査様式に沿って、今後の利用希望を把握するため、当市にないサービスも記載しています。
- 7 ご記入いただきましたアンケートは、同封いたしました返信用封筒に入れて、**平成31年1月15日（火）**までに、封をしてご投函ください。（切手は不要です。）
- 8 調査内容についてご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】 伊豆の国市 保健福祉・こども・子育て相談センター

電話：0558-76-8008

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの学区として当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|-----------------|-----------|-----------|
| 1. 長岡南小学校 | 2. 長岡北小学校 | 3. 葦山小学校 |
| 4. 葦山南小学校 | 5. 大仁小学校 | 6. 大仁北小学校 |
| 7. わからない(具体的に) | | |
- 例：南條、四日町、南江間などを書いてください。

封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 宛名のお子さんの生年月を()内に数字でご記入ください。

平成 ()年 ()月生まれ

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を()内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

きょうだい数 ()人 末子の生年月 平成 ()年 ()月生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|-------|-------|------------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他 () |
|-------|-------|------------|

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者はいない |
|-----------|------------|

問6 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。宛名のお子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|----------|------------|---------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 |
| 4. 主に祖父母 | 5. その他 () | |

問7 宛名のお子さんと同居・近居(概ね30分以内程度に行き来できる範囲)の状況についてお伺いします。続柄は宛名のお子さんからみた関係で、お子さんのきょうだいは除きます。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | |
|-------------|--------------|--------------|
| 1. 父母 | 2. 父(ひとり親家庭) | 3. 母(ひとり親家庭) |
| 4. 祖父同居 | 5. 祖母同居 | 6. 祖父近居 |
| 7. 祖母近居 | 8. おじ | 9. おば |
| 10. その他 () | | |

問8 宛名のお子さんの家庭は何人で暮らしていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|---------|
| 1. 二人 | 2. 三人 | 3. 四人 | 4. 五人 | 5. 六人以上 |
|-------|-------|-------|-------|---------|

問9 あなたのお住まいの種類についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|-------------------|---------------|-------------|
| 1. 一戸建（持ち家） | 2. マンション（持ち家） | 3. 一戸建て（賃貸） |
| 4. マンション・アパート（賃貸） | 5. 公営住宅（市又は県） | 6. 社宅・官舎 |
| 7. その他（ ） | | |

子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問10 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。宛名のお子さんからみた関係で当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | | |
|----------|--------|-----------|-----------|
| 1. 父母ともに | 2. 母親 | 3. 父親 | 4. 祖父母 |
| 5. 幼稚園 | 6. 保育所 | 7. 認定こども園 | 8. その他（ ） |

問11 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に影響すると思われる環境すべてに○をつけてください。

- | | | | |
|-----------|-------|--------|--------|
| 1. 家庭 | 2. 地域 | 3. 幼稚園 | 4. 保育所 |
| 5. 認定こども園 | | | |
| 6. その他（ ） | | | |

子育て環境についてうかがいます。

問12 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|------------------------------------|------------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる | } ⇒ 問12-1へ |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる | |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる | } ⇒ 問12-2へ |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる | |
| 5. いずれもない | ⇒ 問13へ |

問12-1 問12で「1.」または「2.」に○をつけた方にうかがいます。祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である |
| 3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である |
| 4. 親の立場として、祖父母等の親族に負担をかけていることが心苦しい |
| 5. 子どもの教育や発育にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある |
| 6. その他（ ） |

問12-2 問12で「3.」または「4.」に○をつけた方にうかがいます。友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である |
| 3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である |
| 4. 親の立場として、友人・知人に負担をかけていることが心苦しい |
| 5. 子どもの教育や発育にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある |
| 6. その他（ ） |

問 13 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. いる（ある） ⇒ 問13-1へ | 2. いない（ない） ⇒ 問14へ |
|--------------------|-------------------|

問 13-1 問 13 で「1. いる（ある）」に○をつけた方にうかがいます。お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|-----------------------|--|
| 1. 祖父母等の親族 | 2. 友人や知人 |
| 3. 近所の人 | 4. 子育て支援施設 (地域子育て支援センターすみれ・たんぽぽ、こども広場等) |
| 5. 保健センター・保健所 | 6. 保育士 |
| 7. 幼稚園教諭 | 8. 民生委員・児童委員 |
| 9. かかりつけの医師 | 10. 自治体の子育て関連担当窓口 |
| 11. その他 【例】ベビーシッター（ ） | |

問 14 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいと思いますか。ご自由にお書きください。

宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問 15 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親 【父子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|--|-------------|
| 1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、 産休・育休・介護休業中ではない | } ⇒ (1) -1へ |
| 2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、 産休・育休・介護休業中である | |
| 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、 産休・育休・介護休業中ではない | |
| 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、 産休・育休・介護休業中である | |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない | } ⇒ (2)へ |
| 6. これまで就労したことがない | |

(1) -1 (1) で「1. ～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。〈 () 内に数字でご記入ください。〉

| | |
|-------------|--------------|
| 1週当たり () 日 | 1日当たり () 時間 |
|-------------|--------------|

(1) -2 (1)で「1. ~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)9時~18時のように、24時間制でお答えください。<()内に数字でご記入ください。>

家を出る時刻 () 時 帰宅時刻 () 時

(2) 父親 【母子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|--|----------------------------------|------------------|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、 育休・介護休業中ではない 2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、 育休・介護休業中である 3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、 育休・介護休業中ではない 4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、 育休・介護休業中である 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない 6. これまで就労したことがない | <p style="font-size: 2em;">}</p> | <p>⇒ (2) -1へ</p> |
| | <p style="font-size: 2em;">}</p> | <p>⇒ 問16へ</p> |

(2) -1 (2)で「1. ~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。<()内に数字でご記入ください。>

1週当たり () 日 1日当たり () 時間

(2) -2 (2)で「1. ~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)9時~18時のように、24時間制でお答えください。<()内に数字でご記入ください。>

家を出る時刻 () 時 帰宅時刻 () 時

問16 問15の(1)または(2)で「3.」または「4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問17へお進みください。

フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

- 1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
- 2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- 3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
- 4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

- 1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
- 2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- 3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
- 4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

問17 問15の(1)または(2)で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問18へお進みください。

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する()内には数字をご記入ください。

(1) 母親

- 1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
 - 2. 1年より先、または一番下の子どもが()歳になったところに就労したい
 - 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
→希望する就労形態
- | |
|-----------------------------|
| ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労) |
| イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外) |
| →1週当たり ()日 1日当たり ()時間 |

(2) 父親

- 1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
 - 2. 1年より先、または一番下の子どもが()歳になったところに就労したい
 - 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
→希望する就労形態
- | |
|-----------------------------|
| ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労) |
| イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外) |
| →1週当たり ()日 1日当たり ()時間 |

宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的にご利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問 18-1 に示した事業が含まれます。

問 18 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1. 利用している ⇒ 問 18-1 へ | 2. 利用していない ⇒ 問 18-5 へ |
|----------------------|-----------------------|

問 18-1 問 18-1～問 18-4 は、問 18 で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。

宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。当てはまる番号 すべて に○をつけてください。

- | | |
|---|---|
| 1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用) | 2. 幼稚園・認定こども園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ) ※伊豆の国市立幼稚園では実施していません |
| 3. 認可保育所 (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの。分園を含む) | 4. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設。例：しょうれんじこども園(楽生・寿光)) |
| 5. 小規模な保育施設 (国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6～19人のもの。例：クオレ保育園) | 6. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設) |
| 7. その他の認可外の保育施設 | 8. 居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業) |
| 9. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業) | 10. その他 () |

問 18-2 平日に定期的にご利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間(何時から何時まで)かを、()内に具体的な数字でご記入ください。時間は、必ず(例)9時～18時のように24時間制でご記入ください。

(1) 現在

| | |
|-------------|---------------------------|
| 1週当たり () 日 | 1日当たり () 時間 () 時～ () 時 |
|-------------|---------------------------|

(2) 希望

| | |
|-------------|---------------------------|
| 1週当たり () 日 | 1日当たり () 時間 () 時～ () 時 |
|-------------|---------------------------|

問 18-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。「1.」「2.」のいずれかに○をつけてください。

1. 伊豆の国市内

2. 伊豆の国市外

問 18-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの教育や発達のため

2. 子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している

3. 子育て（教育を含む）をしている方が就労予定がある／求職中である

4. 子育て（教育を含む）をしている方が家族・親族などを介護している

5. 子育て（教育を含む）をしている方が病気や障がいがある

6. 子育て（教育を含む）をしている方が学生である

7. その他（ ）

⇒ 問 19へ

問 18-5 問 18で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。利用していない理由は何ですか。理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. （子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で）
利用する必要がない

2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている

3. 近所の人や父母の友人・知人がみている

4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない

5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない

6. 使用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない

7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない

8. 子どもがまだ小さいため（ ）歳くらいになったら利用しようと考えている

9. その他（ ）

問 19 すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。認可保育所の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。

- | | |
|---|---|
| 1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用) | 2. 幼稚園・認定こども園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ) ※伊豆の国市立幼稚園では実施していません |
| 3. 認可保育所 (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの。分園を含む) | 4. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設。 例：しょうれんじこども園(楽生・寿光)) |
| 5. 小規模な保育施設 (国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6～19人のもの。例：クオレ保育園) | 6. 家庭的保育 (保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業) |
| 7. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設) | 8. その他の認可外の保育施設 |
| 9. 居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業) | 10. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業) |
| 11. その他 () | |

問 19-1 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。「1.」「2.」のいずれかに○をつけてください。

- | | |
|-----------|-----------|
| 1. 伊豆の国市内 | 2. 伊豆の国市外 |
|-----------|-----------|

問 19-2 問 19 で「1. 幼稚園(通常の就園時間の利用)」または「2. 幼稚園・認定こども園の預かり保育」に○をつけ、かつ3～11にも○をつけた方にうかがいます。特に幼稚園(幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む)の利用を強く希望しますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

問 20 2019年10月から認可、認可外にかかわらず3歳～5歳はすべてのお子さん、0～2歳は住民税非課税世帯のお子さんを対象に幼児教育・保育の無償化が実施されることが国では検討されています。無償化が実施された場合、現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|---|---|
| 1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用) | 2. 幼稚園・認定こども園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ) ※伊豆の国市立幼稚園では実施していません |
| 3. 認可保育所 (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの。分園を含む) | 4. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設。 例：しょうれんじこども園(楽生・寿光)) |
| 5. 小規模な保育施設 (国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6～19人のもの。例：クオレ保育園) | 6. 家庭的保育 (保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業) |
| 7. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設) | 8. その他の認可外の保育施設 |
| 9. 居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業) | 10. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業) |
| 11. その他 () | |

宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況 についてうかがいます。

問 21 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（伊豆の国市には、子育て支援センターすみれ・たんぼぼがあります）を利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を（ ）内に数字でご記入ください。

1. 地域子育て支援拠点事業（子育て支援センターすみれ・たんぼぼ）
1 週当たり（ ）回 もしくは 1ヶ月当たり（ ）回程度
2. その他伊豆の国市で実施している類似の事業（具体名： ）
1 週当たり（ ）回 もしくは 1ヶ月当たり（ ）回程度
3. 利用していない

※こども広場・おもちゃ図書館はその他伊豆の国市で実施している類似の事業になります。

問 22 問 21 のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。当てはまる番号 1 つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を（ ）内に数字でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

1. 利用していないが、今後利用したい
1 週当たり（ ）回 もしくは 1ヶ月当たり（ ）回程度
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい
1 週当たり 更に（ ）回 もしくは 1ヶ月当たり 更に（ ）回程度
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問 23 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑬の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

| 事業内容 | A | | B | | C | |
|--------------------------|-------|-----|----------------|-----|---------|-----|
| | 知っている | | これまでに利用したことがある | | 今後利用したい | |
| ①パパママ学級 | はい | いいえ | はい | いいえ | はい | いいえ |
| ②親子カフェ | はい | いいえ | はい | いいえ | はい | いいえ |
| ③やんちゃっ子クラブ | はい | いいえ | はい | いいえ | はい | いいえ |
| ④地域子育て支援センター（たんぼぼ） | はい | いいえ | はい | いいえ | はい | いいえ |
| ⑤地域子育て支援センター（すみれ） | はい | いいえ | はい | いいえ | はい | いいえ |
| ⑥こども広場 | はい | いいえ | はい | いいえ | はい | いいえ |
| ⑦のびのび広場 | はい | いいえ | はい | いいえ | はい | いいえ |
| ⑧乳幼児相談、訪問、健診 | はい | いいえ | はい | いいえ | はい | いいえ |
| ⑨児童発達支援センターきららか及びなのはな相談室 | はい | いいえ | はい | いいえ | はい | いいえ |
| ⑩おもちゃ図書館 | はい | いいえ | はい | いいえ | はい | いいえ |
| ⑪家庭教育に関する学級、講座 | はい | いいえ | はい | いいえ | はい | いいえ |
| ⑫教育相談センター、教育相談室 | はい | いいえ | はい | いいえ | はい | いいえ |
| ⑬保育所や幼稚園の園庭開放 | はい | いいえ | はい | いいえ | はい | いいえ |

問 23-1 問 23 で利用したことがあると回答した方にうかがいます。①～⑬の事業を利用してみたいかでしたか。（利用したことがあるサービスのみ、当てはまる番号に○を1つずつ）

| 事業内容 | よかった | | ふつう | よくなかった | |
|--------------------------|------|--------|-----|--------|----------|
| | よかった | 少しよかった | | よくなかった | 少しよくなかった |
| ①パパママ学級 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ②親子カフェ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ③やんちゃっ子クラブ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ④地域子育て支援センター（たんぼぼ） | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑤地域子育て支援センター（すみれ） | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑥こども広場 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑦のびのび広場 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑧乳幼児相談、訪問、健診 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑨児童発達支援センターきららか及びなのはな相談室 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑩おもちゃ図書館 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑪家庭教育に関する学級、講座 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑫教育相談センター、教育相談室 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑬保育所や幼稚園の園庭開放 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

問 24 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか。
(一時的な利用は除きます。) 希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例) 9時~18時のように 24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※教育・保育事業とは、幼稚園、保育所、認定こども園などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない
2. ほぼ毎週利用したい
3. 月に1~2回は利用したい



利用したい時間帯

() 時から () 時まで

(2) 日曜・祝日

1. 利用する必要はない
2. ほぼ毎週利用したい
3. 月に1~2回は利用したい



利用したい時間帯

() 時から () 時まで

問 24-1 問 24 の (1) または (2) で、「2. ほぼ毎週利用したい」に○をつけた方にうかがいます。利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 土曜日・日曜日・祝日に仕事が入るため
2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要なため
4. 息抜きのため
5. その他 ()

問 24-2 問 24 の (1) または (2) で、「3. 月に1~2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 月に数回仕事が入るため
2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要なため
4. 息抜きのため
5. その他 ()

問 25 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例) 9時~18時のように 24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する必要はない

2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい
3. 休みの期間中、週に数日利用したい



利用したい時間帯

() 時から () 時まで

**宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。
(平日の教育・保育事業を利用する方のみ)**

問 26 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方(問 18 で1. に○をつけた方)にうかがいます。利用されていない方は、問 27 へお進みください。

この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. あった ⇒ 問 26-1 へ 2. なかった ⇒ 問 27 へ

問 26-1 宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も()内に数字でご記入ください。(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。)

| 1年間の対処方法 | 日数 |
|-----------------------------|-------|
| ア. 父親が休んだ | () 日 |
| イ. 母親が休んだ | () 日 |
| ウ. (同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった | () 日 |
| エ. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた | () 日 |
| オ. 病児・病後児の保育を利用した | () 日 |
| カ. ベビーシッターを利用した | () 日 |
| キ. ファミリー・サポート・センターを利用した | () 日 |
| ク. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた | () 日 |
| ケ. その他() | () 日 |

問 26-1 で「ア」「イ」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問 26-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても()内に数字でご記入ください。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ () 日 ⇒ 問 26-3 へ
2. 利用したいとは思わない ⇒ 問 26-4 へ

問 26-3 問 26-2 で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 他の施設(例:幼稚園・保育所等)に併設した施設で子どもを保育する事業
2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業
(例:ファミリー・サポート・センター等)
4. その他()

⇒ 問 27 へ

⇒ 問 26-5 へ

問 26-4 問 26-2 で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方に向かっています。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安
2. 地域の事業の質に不安がある
3. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない
4. 親が仕事を休んで対応する
5. その他（ ）

⇒ 問 27 へ

問 26-1 で「ウ」から「ケ」のいずれかに回答した方に向かっています。

問 26-5 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけ、「ウ」から「ケ」の日数のうち仕事を休んで看たかった日数についても数字でご記入ください。

1. できれば仕事を休んで看たい ⇒ () 日
2. 休んで看ることは非常に難しい

問 26-6 母親が休めなかった、もしくは父親が休めなかった理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの看護を理由に休みがとれない
2. 自営業なので休めない
3. 休暇日数が足りないので休めない
4. その他（ ）

宛名のお子さんの不規則の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。

問 27 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不規則の就労等の目的で不規則に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も（ ）内に数字でご記入ください。

| 利用している事業・日数（年間） | | |
|--|-------|--------|
| 1. 一時預かり （私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業） | （ ） 日 | ⇒ 問28へ |
| 2. 幼稚園の預かり保育 （通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不規則に利用する場合のみ） | （ ） 日 | |
| 3. ファミリー・サポート・センター （地域住民が子どもを預かる事業） | （ ） 日 | |
| 4. ベビーシッター | （ ） 日 | |
| 5. その他（ ） | （ ） 日 | |
| 6. 利用していない | | |

問 27 で「6. 利用していない」と回答した方にうかがいます。

問 27-1 現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 特に利用する必要がない
2. 利用したい事業が地域にない
3. 地域の事業の質に不安がある
4. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない
5. 利用料がかかる・高い
6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるのかわからない
8. 事業の利用方法（手続き等）がわからない
9. その他（ ）

問 28 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不規則の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数を（ ）内に数字でご記入ください。（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を（ ）内に数字でご記入ください。）なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

| | |
|--|--------|
| 1. 利用したい | 計（ ） 日 |
| ア. 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的 | （ ） 日 |
| イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等 | （ ） 日 |
| ウ. 不規則の就労 | （ ） 日 |
| エ. その他（ ） | （ ） 日 |
| 2. 利用する必要はない ⇒ 問29へ | |

問 28-1 へ

問 28-1 問 28 で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。問 28 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 大規模施設で子どもを保育する事業（例：幼稚園・保育所等）
2. 小規模施設で子どもを保育する事業（例：地域子育て支援センターすみれ・たんぽぽ）
3. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）
4. その他（ ）

問 29 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊まりがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。（預け先が見つからなかった場合も含みます。）あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください。

| | 1年間の対処方法 | 日数 |
|---------|--------------------------|-------|
| 1. あった | ア. （同居者を含む）親族・知人にみてもらった | （ ） 泊 |
| | イ. 認可外保育施設、ベビーシッター等を利用した | （ ） 泊 |
| | ウ. 仕方なく子どもを同行させた | （ ） 泊 |
| | エ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた | （ ） 泊 |
| | オ. その他（ ） | （ ） 泊 |
| 2. なかった | | |

問 29 で「1. あった ア. (同居者を含む)親族・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。

⇒ア. 以外を選択した方は 問 30 へ

問 29-1 預ける際の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | | | |
|----------|--------------|-------------|
| 1. 非常に困難 | 2. どちらかという困難 | 3. 特に困難ではない |
|----------|--------------|-------------|

**すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など
職場の両立支援制度についてうかがいます。**

問 30 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

| (1) 母親 (いずれかに○) | (2) 父親 (いずれかに○) |
|---|---|
| 1. 働いていなかった 2. 取得した (取得中である) 3. 取得していない ⇒ 取得していない理由 (下から番号を選んでご記入ください) (いくつでも) | 1. 働いていなかった 2. 取得した (取得中である) 3. 取得していない ⇒ 取得していない理由 (下から番号を選んでご記入ください) (いくつでも) |

- 1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
- 2. 仕事が忙しかった
- 3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった
- 4. 仕事に戻るのが難しそうだった
- 5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
- 6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
- 7. 保育所(園)などに預けることができた
- 8. 配偶者が育児休業制度を利用した
- 9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
- 10. 子育てや家事に専念するため退職した
- 11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
- 12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
- 13. 育児休業を取得できることを知らなかった
- 14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した
- 15. その他()

問 30-1 子どもが原則1歳(保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6ヶ月)になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等(法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置)期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

| |
|--|
| 1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた 2. 育児休業給付のみ知っていた 3. 保険料免除のみ知っていた 4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった |
|--|

問 30 で「2. 取得した（取得中である）」と回答した方にうかがいます。

⇒ 該当しない方は、問 31 へ

問 30-2 宛名のお子さんの育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

(1) 母親

- | | |
|--------------------|----------------|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した | 2. 現在も育児休業中である |
| 3. 育児休業中に離職した | |

(2) 父親

- | | |
|--------------------|----------------|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した | 2. 現在も育児休業中である |
| 3. 育児休業中に離職した | |

問 30-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 30-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか 1 つに○をつけてください。

※希望していた認可保育所には入所できず、他の認可保育所に入所した場合も「1.」を選択してください。

(1) 母親

- | | |
|-------------------------|------------|
| 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった | 2. それ以外だった |
|-------------------------|------------|

(2) 父親

- | | |
|-------------------------|------------|
| 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった | 2. それ以外だった |
|-------------------------|------------|

問 30-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。() 内に数字でご記入ください。

(1) 母親

| | |
|----------------------|-----------------|
| 実際の取得期間 () 歳 () ヶ月 | 希望 () 歳 () ヶ月 |
|----------------------|-----------------|

(2) 父親

| | |
|----------------------|-----------------|
| 実際の取得期間 () 歳 () ヶ月 | 希望 () 歳 () ヶ月 |
|----------------------|-----------------|

問 30-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。() 内に数字でご記入ください。

(1) 母親

| |
|--------------|
| () 歳 () ヶ月 |
|--------------|

(2) 父親

| |
|--------------|
| () 歳 () ヶ月 |
|--------------|

問 30-4 で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

問 30-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1) 「希望」より早く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親

- | | |
|-------------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため | 2. 配偶者や家族の希望があったため |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 5. その他 () | |

②父親

- | | |
|-------------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため | 2. 配偶者や家族の希望があったため |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 5. その他 () | |

(2) 「希望」より遅く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため | 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため | 4. 職場の受け入れ態勢が整ってなかったため |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため | 6. その他 () |

②父親

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため | 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため | 4. 職場の受け入れ態勢が整ってなかったため |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため | 6. その他 () |

すべての方にうかがいます。

問 31 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号 1 つに○をつけてください

- | |
|--------------|
| 1. 満足 |
| 2. やや満足 |
| 3. どちらともいえない |
| 4. やや不満 |
| 5. 不満 |

**宛名のお子さんが5歳以上である方に、
小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。**

⇒ 5歳未満の方は、問36へ

問32 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週あたり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童教室」（学童保育）の場合には、利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。

「放課後児童教室」…地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

| | |
|-----------------------------|---------------------------|
| 1. 自宅 | 週（ ）日くらい |
| 2. 祖父母宅や友人・知人宅 | 週（ ）日くらい |
| 3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など） | 週（ ）日くらい |
| 4. 放課後児童教室〔学童保育〕 | 週（ ）日くらい → 下校時から（ ）時まで |
| 5. 放課後子ども教室 ※1 | 週（ ）日くらい |
| 6. ファミリー・サポート・センター | 週（ ）日くらい |
| 7. その他（公民館、公園など） | 週（ ）日くらい |

※1 「放課後子ども教室」…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。伊豆の国市では実施していません。

問33 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週あたり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童教室」（学童保育）の場合には利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は、必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。

※ だいぶ先のこととなりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

| | |
|-----------------------------|---------------------------|
| 1. 自宅 | 週（ ）日くらい |
| 2. 祖父母宅や友人・知人宅 | 週（ ）日くらい |
| 3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など） | 週（ ）日くらい |
| 4. 放課後児童教室〔学童保育〕 | 週（ ）日くらい → 下校時から（ ）時まで |
| 5. 放課後子ども教室 ※1 | 週（ ）日くらい |
| 6. ファミリー・サポート・センター | 週（ ）日くらい |
| 7. その他（公民館、公園など） | 週（ ）日くらい |

※1 「放課後子ども教室」…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。伊豆の国市では実施していません。

問 34 問 32 または問 33 で「4. 放課後児童教室〔学童保育〕」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんについて、土曜日と日曜・祝日に、放課後児童教室の利用希望はありますか。(1)(2)それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、()内に(例)9時～18時のように24時間制でご記入ください。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

(1) 土曜日

| | | |
|-------------------------|-----|---------------|
| 1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい | } ⇒ | 利用したい時間帯 |
| 2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい | | ()時から ()時まで |
| 3. 利用する必要はない | | |

(2) 日曜・祝日

| | | |
|-------------------------|-----|---------------|
| 1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい | } ⇒ | 利用したい時間帯 |
| 2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい | | ()時から ()時まで |
| 3. 利用する必要はない | | |

問 35 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童教室の利用希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、()内に(例)9時～18時のように24時間制でご記入ください。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

| | | |
|-------------------------|-----|---------------|
| 1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい | } ⇒ | 利用したい時間帯 |
| 2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい | | ()時から ()時まで |
| 3. 利用する必要はない | | |

すべての方にうかがいます。

問 36 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してのご意見や、ご利用いただいているサービスについてのご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
平成 31 年 1 月 15 日 (火) までに、切手を貼らずに同封の封筒に入れ、封をしてご投函ください。

V 就学児童用調査票

就学児童用

伊豆の国市 子ども・子育てに関するアンケート調査

◆ ご協力をお願い ◆

皆様には、日頃より市政にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

伊豆の国市では、子ども・子育て支援制度の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、平成27年度から5年間を計画期間とする「伊豆の国市子ども・子育て支援事業計画」を策定し、安心して子どもを産み育てることができるまちづくりに取り組んでまいりました。

このアンケート調査は、市内の皆様の教育・保育・子育てに関する現在の状況や今後の利用希望を把握し、平成31年度に策定される新計画で確保を図るべき教育・保育・子育て支援の量の見込みを算出するために、市内にお住まいの就学児童のいらっしゃるご家庭にご協力をお願いするものです。

なお、お答えいただいた内容は、すべて無記名で統計的に処理しますので、個人が特定されたり、ほかの目的に使用することはございません。

ご多忙のこととは存じますが、趣旨をご理解のうえ、ご協力をお願いいたします。

平成30年12月

伊豆の国市長 小野登志子

【ご記入に当たってのお願い】

- 1 特に注意書きがある場合以外は、宛名のお子さんについてご記入ください。
- 2 アンケートは、お子さんの保護者がご記入ください。
- 3 選択肢に（ ）がある場合は、（ ）内もご記入ください。
- 4 時間は、24時間制でご記入ください。（例：午後6時⇒18時00分）
- 5 設問に、注意書きや矢印がある場合は、それに従ってご回答ください。
- 6 国の調査様式に沿って、今後の利用希望を把握するため、当市にないサービスも記載しています。
- 7 ご記入いただきましたアンケートは、同封いたしました返信用封筒に入れて、平成31年1月15日（火）までに、封をしてご投函ください。（切手は不要です。）
- 8 調査内容についてご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】 伊豆の国市 保健福祉・こども・子育て相談センター

電話：0558-76-8008

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの学区として当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 1. 長岡南小学校 | 2. 長岡北小学校 | 3. 韭山小学校 |
| 4. 韭山南小学校 | 5. 大仁小学校 | 6. 大仁北小学校 |

封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 宛名のお子さんの生年月を（ ）内に数字でご記入ください。

平成（ ）年（ ）月生まれ

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を（ ）内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

きょうだい数（ ）人 末子の生年月 平成（ ）年（ ）月生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|-------|-------|-----------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他（ ） |
|-------|-------|-----------|

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者はいない |
|-----------|------------|

問6 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。宛名のお子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|----------|-----------|---------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 |
| 4. 主に祖父母 | 5. その他（ ） | |

問7 宛名のお子さんと同居・近居（概ね30分以内程度に行き来できる範囲）の状況についてお伺いします。続柄は宛名のお子さんからみた関係で、お子さんのきょうだいは除きます。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | |
|------------|--------------|--------------|
| 1. 父母 | 2. 父（ひとり親家庭） | 3. 母（ひとり親家庭） |
| 4. 祖父同居 | 5. 祖母同居 | 6. 祖父近居 |
| 7. 祖母近居 | 8. おじ | 9. おば |
| 10. その他（ ） | | |

問8 宛名のお子さんの家庭は何人で暮らしていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|---------|
| 1. 二人 | 2. 三人 | 3. 四人 | 4. 五人 | 5. 六人以上 |
|-------|-------|-------|-------|---------|

問9 あなたのお住まいの種類についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|-------------------|---------------|-------------|
| 1. 一戸建（持ち家） | 2. マンション（持ち家） | 3. 一戸建て（賃貸） |
| 4. マンション・アパート（賃貸） | 5. 公営住宅（市又は県） | 6. 社宅・官舎 |
| 7. その他（ ） | | |

子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問10 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。宛名のお子さんからみた関係で当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | |
|----------|-------|-----------|
| 1. 父母ともに | 2. 母親 | 3. 父親 |
| 4. 祖父母 | 5. 学校 | 6. その他（ ） |

問11 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に影響すると思われる環境すべてに○をつけてください。

- | | |
|-------|-----------|
| 1. 家庭 | 2. 地域 |
| 3. 学校 | 4. その他（ ） |

子育て環境についてうかがいます。

問12 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|------------------------------------|------------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる | } ⇒ 問12-1へ |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる | |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる | } ⇒ 問12-2へ |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる | |
| 5. いずれもない | ⇒ 問13へ |

問12-1 問12で「1.」または「2.」に○をつけた方にうかがいます。祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である |
| 3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である |
| 4. 親の立場として、祖父母等の親族に負担をかけていることが心苦しい |
| 5. 子どもの教育や発育にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある |
| 6. その他（ ） |

問12-2 問12で「3.」または「4.」に○をつけた方にうかがいます。友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である |
| 3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である |
| 4. 親の立場として、友人・知人に負担をかけていることが心苦しい |
| 5. 子どもの教育や発育にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある |
| 6. その他（ ） |

問13 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. いる（ある） ⇒ 問13-1へ | 2. いない（ない） ⇒ 問14へ |
|--------------------|-------------------|

問13-1 問13で「1. いる（ある）」に○をつけた方にうかがいます。お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|------------------|--|
| 1. 祖父母等の親族 | 2. 友人や知人 |
| 3. 近所の人 | 4. 子育て支援施設 (地域子育て支援センターすみれ・たんぽぽ、こども広場等) |
| 5. 保健センター・保健所 | 6. 学校 |
| 7. 民生委員・児童委員 | 8. かかりつけの医師 |
| 9. 自治体の子育て関連担当窓口 | 10. その他 () |

問14 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいと思いますか。ご自由にお書きください。

宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問15 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親 【父子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|--|------------|
| 1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、 産休・育休・介護休業中ではない | } ⇒ (1)-1へ |
| 2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、 産休・育休・介護休業中である | |
| 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、 産休・育休・介護休業中ではない | } ⇒ (2)へ |
| 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、 産休・育休・介護休業中である | |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない | |
| 6. これまで就労したことがない | |

(1)-1 (1)で「1.～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。〈 () 内に数字でご記入ください。〉

| | |
|-------------|--------------|
| 1週当たり () 日 | 1日当たり () 時間 |
|-------------|--------------|

(1) -2 (1)で「1.～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)9時～18時のように、24時間制でお答えください。<()内に数字でご記入ください。>

家を出る時刻 ()時 帰宅時刻 ()時

(2) 父親 【母子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|--|--------------------------------|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、 育休・介護休業中ではない 2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、 育休・介護休業中である 3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、 育休・介護休業中ではない 4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、 育休・介護休業中である 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない 6. これまで就労したことがない | <p>⇒ (2) -1へ</p> <p>⇒ 問16へ</p> |
|--|--------------------------------|

(2) -1 (2)で「1.～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。<()内に数字でご記入ください。>

1週当たり ()日 1日当たり ()時間

(2) -2 (2)で「1.～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)9時～18時のように、24時間制でお答えください。<()内に数字でご記入ください。>

家を出る時刻 ()時 帰宅時刻 ()時

問16 問15の(1)または(2)で「3.」または「4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問17へお進みください。

フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

- 1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
- 2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- 3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
- 4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

- 1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
- 2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- 3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
- 4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

問17 問15の(1)または(2)で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問18へお進みください。

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する()内には数字をご記入ください。

(1) 母親

- 1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
- 2. 1年より先、または一番下の子どもが()歳になったところに就労したい
- 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
 →希望する就労形態

| | |
|--|---|
| ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労) イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外) | } |
| →1週当たり ()日 1日当たり ()時間 | |

(2) 父親

- 1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
- 2. 1年より先、または一番下の子どもが()歳になったところに就労したい
- 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
 →希望する就労形態

| | |
|--|---|
| ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労) イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外) | } |
| →1週当たり ()日 1日当たり ()時間 | |

**宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況
についてうかがいます。**

問 18 下記の事業で知っているものや、宛名のお子さんが小さい時に利用したことがあるものをお答えください。
①～⑫の事業ごとに、A～Bのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

| 事業内容 | A 知っている | | B これまでに利用 したことがある | |
|------------------------------|------------|-----|-------------------------|-----|
| | はい | いいえ | はい | いいえ |
| ①パパママ学級 | はい | いいえ | はい | いいえ |
| ②やんちゃっ子クラブ | はい | いいえ | はい | いいえ |
| ③地域子育て支援センター（たんぼぼ） | はい | いいえ | はい | いいえ |
| ④地域子育て支援センター（すみれ） | はい | いいえ | はい | いいえ |
| ⑤こども広場 | はい | いいえ | はい | いいえ |
| ⑥のびのび広場 | はい | いいえ | はい | いいえ |
| ⑦乳幼児相談、訪問、健診 | はい | いいえ | はい | いいえ |
| ⑧児童発達支援センターきららか 及びなのはな相談室 | はい | いいえ | はい | いいえ |
| ⑨おもちゃ図書館 | はい | いいえ | はい | いいえ |
| ⑩家庭教育に関する学級、講座 | はい | いいえ | はい | いいえ |
| ⑪教育相談センター、教育相談室 | はい | いいえ | はい | いいえ |
| ⑫保育所や幼稚園の園庭開放 | はい | いいえ | はい | いいえ |

問 18-1 問 18 で利用したことがあると回答した方にうかがいます。①～⑫の事業を利用してみていかがでしたか。（利用したことがあるサービスのみ、当てはまる番号に○を1つずつ）

| 事業内容 | よかった | 少し よかった | ふつう | 少しよく なかった | よく なかった |
|------------------------------|---------|------------|-----|--------------|------------|
| | ①パパママ学級 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ②やんちゃっ子クラブ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ③地域子育て支援センター（たんぼぼ） | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ④地域子育て支援センター（すみれ） | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑤こども広場 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑥のびのび広場 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑦乳幼児相談、訪問、健診 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑧児童発達支援センターきららか 及びなのはな相談室 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑨おもちゃ図書館 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑩家庭教育に関する学級、講座 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑪教育相談センター、教育相談室 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑫保育所や幼稚園の園庭開放 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。

問 19 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の学校教育が利用できなかったことはありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. あった ⇒ 問19-1へ 2. なかった ⇒ 問20へ

問 19-1 宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している学校教育が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も()内に数字でご記入ください。(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。)

| 1年間の対処方法 | 日数 |
|-----------------------------|-------|
| ア. 父親が休んだ | () 日 |
| イ. 母親が休んだ | () 日 |
| ウ. (同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった | () 日 |
| エ. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた | () 日 |
| オ. ファミリー・サポート・センターを利用した | () 日 |
| カ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた | () 日 |
| キ. その他() | () 日 |

問 19-1で「ウ」から「キ」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問 19-2 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、「ウ」から「キ」の日数のうち仕事を休んで看たかった日数についても数字でご記入ください。

1. できれば仕事を休んで看たい ⇒ () 日
2. 休んで看ることは非常に難しい

問 19-3 母親が休めなかった、もしくは父親が休めなかった理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの看護を理由に休みがとれない 2. 自営業なので休めない
3. 休暇日数が足りないので休めない 4. その他()

**すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など
職場の両立支援制度についてうかがいます。**

問 20 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

| (1) 母親 (いずれかに○) | (2) 父親 (いずれかに○) |
|--|--|
| 1. 働いていなかった 2. 取得した 3. 取得していない ⇒ 取得していない理由 (下から番号を選んでご記入ください) (いくつでも) | 1. 働いていなかった 2. 取得した 3. 取得していない ⇒ 取得していない理由 (下から番号を選んでご記入ください) (いくつでも) |

- 1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
- 2. 仕事が忙しかった
- 3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった
- 4. 仕事に戻るのが難しそうだった
- 5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
- 6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
- 7. 保育所(園)などに預けることができた
- 8. 配偶者が育児休業制度を利用した
- 9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
- 10. 子育てや家事に専念するため退職した
- 11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
- 12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
- 13. 育児休業を取得できることを知らなかった
- 14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した
- 15. その他()

問 20-1 子どもが原則1歳(保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6ヶ月)になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等(法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置)期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

| |
|--|
| 1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた 2. 育児休業給付のみ知っていた 3. 保険料免除のみ知っていた 4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった |
|--|

問 20 で「2. 取得した」と回答した方にうかがいます。

⇒ 該当しない方は、問 21 へ

問 20-2 宛名のお子さんの育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

(1) 母親

| | |
|--------------------|--|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した | |
| 2. 育児休業中に離職した | |
| 3. その他 () | |

(2) 父親

| | |
|--------------------|--|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した | |
| 2. 育児休業中に離職した | |
| 3. その他 () | |

問 20-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 20-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか 1 つに○をつけてください。

※希望していた認可保育所には入所できず、他の認可保育所に入所した場合も「1.」を選択してください。

(1) 母親

| | |
|-------------------------|------------|
| 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった | 2. それ以外だった |
|-------------------------|------------|

(2) 父親

| | |
|-------------------------|------------|
| 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった | 2. それ以外だった |
|-------------------------|------------|

問 20-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。() 内に数字でご記入ください。

(1) 母親

| | |
|----------------------|-----------------|
| 実際の取得期間 () 歳 () ヶ月 | 希望 () 歳 () ヶ月 |
|----------------------|-----------------|

(2) 父親

| | |
|----------------------|-----------------|
| 実際の取得期間 () 歳 () ヶ月 | 希望 () 歳 () ヶ月 |
|----------------------|-----------------|

問 20-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。() 内に数字でご記入ください。

(1) 母親

| |
|--------------|
| () 歳 () ヶ月 |
|--------------|

(2) 父親

| |
|--------------|
| () 歳 () ヶ月 |
|--------------|

問 20-4 で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

問 20-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1) 「希望」より早く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親

- | | |
|-------------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため | 2. 配偶者や家族の希望があったため |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 5. その他 () | |

②父親

- | | |
|-------------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため | 2. 配偶者や家族の希望があったため |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 5. その他 () | |

(2) 「希望」より遅く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため | 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため | 6. その他 () |

②父親

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため | 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため | 6. その他 () |

問 20-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 20-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

- | |
|---|
| 1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった） |
| 2. 利用した |
| 3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった） |

(2) 父親

- | |
|---|
| 1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった） |
| 2. 利用した |
| 3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった） |

宛名のお子さんの放課後の過ごし方についてうかがいます。

問 22 宛名のお子さんについて、現在、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせていますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童教室」（学童保育）の場合には、時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。

「放課後児童教室」…地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

| | |
|-----------------------------|----------------------------|
| 1. 自宅 | 週（ ） 日くらい |
| 2. 祖父母宅や友人・知人宅 | 週（ ） 日くらい |
| 3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など） | 週（ ） 日くらい |
| 4. 放課後児童教室〔学童保育〕 | 週（ ） 日くらい → 下校時から（ ）時まで |
| 5. ファミリー・サポート・センター | 週（ ） 日くらい |
| 6. その他（公民館、公園など） | 週（ ） 日くらい |

宛名のお子さんが小学校低学年（1～3年生）の方にうかがいます。

⇒ 該当しない方は、問 24へ

問 23 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童教室」（学童保育）の場合には、利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。

| | |
|-----------------------------|----------------------------|
| 1. 自宅 | 週（ ） 日くらい |
| 2. 祖父母宅や友人・知人宅 | 週（ ） 日くらい |
| 3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など） | 週（ ） 日くらい |
| 4. 放課後児童教室〔学童保育〕 | 週（ ） 日くらい → 下校時から（ ）時まで |
| 5. 放課後子ども教室 ※1 | 週（ ） 日くらい |
| 6. ファミリー・サポート・センター | 週（ ） 日くらい |
| 7. その他（公民館、公園など） | 週（ ） 日くらい |

※1 「放課後子ども教室」…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。伊豆の国市では実施していません。

すべての方にうかがいます。

問 24 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの過当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童教室」（学童保育）の場合には利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は、必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。

| | |
|-----------------------------|----------------------------|
| 1. 自宅 | 週（ ） 日くらい |
| 2. 祖父母宅や友人・知人宅 | 週（ ） 日くらい |
| 3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など） | 週（ ） 日くらい |
| 4. 放課後児童教室〔学童保育〕 | 週（ ） 日くらい → 下校時から（ ）時まで |
| 5. 放課後子ども教室 ※1 | 週（ ） 日くらい |
| 6. ファミリー・サポート・センター | 週（ ） 日くらい |
| 7. その他（公民館、公園など） | 週（ ） 日くらい |

※1 「放課後子ども教室」…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。伊豆の国市では実施していません。

問 25 問 23 または問 24 で「4. 放課後児童教室〔学童保育〕」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんについて、土曜日と日曜・祝日に、放課後児童教室の利用希望はありますか。（1）（2）それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、（ ）内に（例）9時～18時のように24時間制でご記入ください。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

（1）土曜日

| | | |
|-------------------------|--------------|--------------|
| 1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい | } ⇒ 利用したい時間帯 | （ ）時から（ ）時まで |
| 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい | | |
| 3. 利用する必要はない | | |

（2）日曜・祝日

| | | |
|-------------------------|--------------|--------------|
| 1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい | } ⇒ 利用したい時間帯 | （ ）時から（ ）時まで |
| 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい | | |
| 3. 利用する必要はない | | |

問 26 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童教室の利用希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、（ ）内に（例）9時～18時のように24時間制でご記入ください。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

| | | |
|-------------------------|--------------|--------------|
| 1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい | } ⇒ 利用したい時間帯 | （ ）時から（ ）時まで |
| 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい | | |
| 3. 利用する必要はない | | |

伊豆の国市 子ども・子育てに関するアンケート調査
調査結果 報告書

平成31年3月
伊豆の国市

伊豆の国市 保健福祉・こども・子育て相談センター
電話：0558-76-8008
